

広報

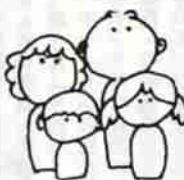
# のぼうべつ

## 市の人口

9月末現在

総人口	53,702 (51増)
男	26,706 (11減)
女	26,996 (62増)
世帯数	16,193 (28増)

( )内は前月との比較増減



レークハウス射場でおこなわれたアーチェリー大会

## 各地でスポーツ大会花盛り

10月10日の体育の日を前後して各地で各種スポーツ大会が行なわれました。

登別市のスポーツ人口も年々増加、特にママさんたちの参加も活発で、まちはスポーツ一色に塗りつぶされました。

川上町のレークハウス隣の広場では、アーチェリー大会が開かれました。

時々強風が舞うあいにくの天気でしたが、出場者は30メートル離れた標的に向い、日頃の練習成果を競いあいました。

11.1  
1977

# 永年の功績をたたえ表彰



山下 文雄さん



星野 達也さん

本郷次郎

小野崎京三

助川徳子、佐々木ユキ

十一月三日  
中央公民館

篤志貢献賞

北海道ウタリ協会登別支部、山

田実、石原敏子、磯野直司、佐

々木武、石山シマ子、中井ギリ

子、古田チエ、古田直造、登別

青年会議所、石井組工場、和

富田建設、大山富士雄、室蘭信

用金庫

人命救助—谷崎今造、谷崎紀代

美 善行表彰

日野謙一、千葉清一、志水点滴

○優良里親—樋賀平次、樋賀スミ

子、古田チエ、古田直造、登別

青年会議所、石井組工場、和

富田建設、大山富士雄、室蘭信

用金庫

人命救助—谷崎今造、谷崎紀代

美 善行表彰

日野謙一、千葉清一、志水点滴

○優良里親—樋賀平次、樋賀スミ

子、古田チエ、古田直造、登別

青年会議所、石井組工場、和

富田建設、大山富士雄、室蘭信

用金庫

人命救助—谷崎今造、谷崎紀代

美 善行表彰

日野謙一、千葉清一、志水点滴

○優良里親—樋賀平次、樋賀スミ

子、古田チエ、古田直造、登別

青年会議所、石井組工場、和

富田建設、大山富士雄、室蘭信

用金庫

人命救助—谷崎今造、谷崎紀代

美 善行表彰

日野謙一、千葉清一、志水点滴

○優良里親—樋賀平次、樋賀スミ

子、古田チエ、古田直造、登別

青年会議所、石井組工場、和

富田建設、大山富士雄、室蘭信

用金庫

人命救助—谷崎今造、谷崎紀代

美 善行表彰

日野謙一、千葉清一、志水点滴

○優良里親—樋賀平次、樋賀スミ

子、古田チエ、古田直造、登別

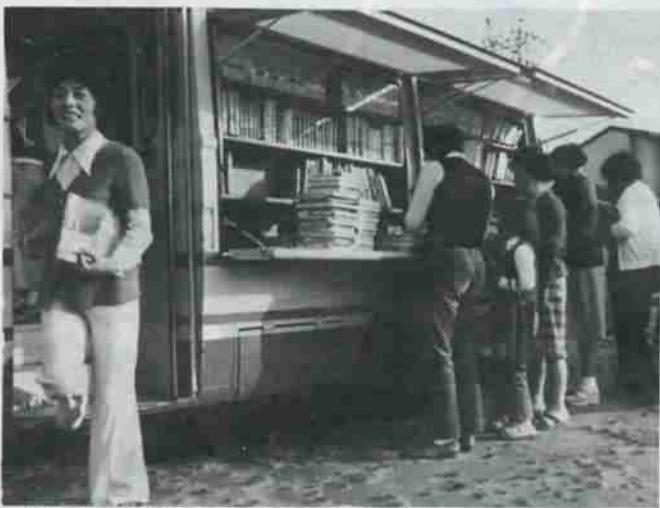
青年会議所、石井組工場、和

富田建設、大山富士雄、室蘭信

用金庫

市立図書館

## 今年度で蔵書四万冊に



利用の活発な移動図書館—室蘭文化幼稚園前で

## 図書館車で全市をネット

十月二十七日～十一月九日まで

は「読書週間」です。夜が長いこ

れからの時期は読書に最適です。

あなたもお近くの図書施設を

利用して「豊かな本の世界」を味

わってみてはいかがでしょうか。

登別市は、道内でも図書館利用

の活発なまちです。

そこで、幅広い市民の読書熱に

こたえようと、鶴見・登別支所に

配本所を開設、また移動図書館車

「こぐま号」による巡回サービス

などによって、図書館活動の充実

を図っています。

市立図書館は、今年で開館六年

目を迎ましたが、今年度新たに

確保する四千冊を加えると、全部

で四万冊の蔵書となります。

## 市民は読書好き、

昭和四十七年五月に開館した市立図書館は、いつも仲間と一緒に

図書館で本を借りたり、本を読み

たりしています。

(敬称は略)

また、登別市表記規則にもとづく市民表記受賞者は、永年にわたる模範活動と目に見えない日々の活動が認められたもので、この

たびの市民表記受賞者は次のとおりです。(敬称は略)

社会貢献者

たばこ販売業者・櫻登別プリン

スホテル、登別市母子の会、橋

くらべてみると、開館した四十七年度には一日の平均入館人員が二百八十八人だったのが、五十二年度では三百二十五人に、登録人員では三千六百四十五人が一万五百六十二人に貸出冊数は三万七千五百六十八冊から十五万冊に、これを人口一人当たりの貸出冊数になおすと〇・七七冊から二・八五冊と急激な伸びを示しています。



楽しい童話の世界へ… 市立図書館児童室の子供たち

## 本館・地区・図書館 車の三本立て

### 児童へのサービスを強化

それでは市立図書館の蔵書と利

用者の状況はどうなっているので

しょうか。

昭和五十一年度末の蔵書冊数は

三万五千九百七十五冊で、一般図

書二万三千七百四十二冊、学生圖

書三千三百七十七冊、児童圖書一萬九

百六十六冊となっています。

また図書分類では、小説が一番

多く一万六百二十六冊、ついで文

学四千四十六冊、社会三千五百九

十三冊、歴史三千三百三十九冊、

自然、絵本、芸術、郷土史料など

の順になっています。

昨年度一年間の利用者別貸出冊

数は、児童九万三千三百四十一冊、

一般五万九十六冊、学生五千三百

六十四冊、団体二千九十四冊、配

本五千五百九十七冊となっています。

「こぐま号」では、一人につき三冊までまとめて貸出すほか、読みたい本がない場合には次の巡回まで用意する予約制度、資料相

互に貸し合っている「こぐま号」に約千七百冊の本を積んで市内三十六ヵ所のステーションを二週間に一回定期的に巡回しています。

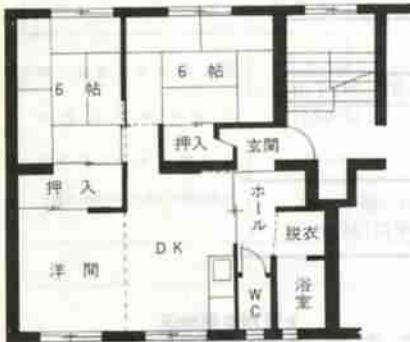
# 道営住宅入居者募集

## 柏木団地

2種住宅平面図



1種住宅平面図



### 柏木団地位置図



お気軽にご相談ください  
市立図書館では、リクエスト・サービス（図書の購入予約）、レンタル・サービス（図書の案内・参考事務）、また道立図書館や隣接図書館との資料の相互貸借などみなさんが気軽に資料を利用できる制度があります。

お知りになりたい事や読みたい本がありましたら、お気軽に担当職員にご相談ください。

富士町5-32-3  
西村 武子

### 視野広げる話し合い

発足したのは昭和四十八年四月

現在柏木町に建築中の道営住宅が11月下旬完成します。

入居を希望される方は、次の要領により申し込みください。

◎建築場所 柏木町1丁目(大英寺の向い側)

◎募集戸数 1種住宅 24戸、2種住宅 24戸

◎建物の構造 鉄筋コンクリート造4階建、全戸水洗トイレ、浴室スペース付(浴槽と風呂釜は付いていません)

◎家賃 1種住宅28,100円(予定)、2種住宅17,400円(予定)

◎入居資格 北海道内に住んでいる方で、次の条件にあてはまる方。  
・収入が別に定める基準内であること  
・住宅に困っていることが明らかであること  
・現在同居中であるか、または同居しようとする親族のこと  
・単身者は入居できません。

◎申し込み受付期間 昭和52年11月1日から11月12日まで

◎申し込み用紙は 市内各支所と市役所建築部住宅係にあります。

◎書類の提出は 直接市役所建築部住宅係にお願いします。郵送は受け付けません。受け付けのとき事情を伺うことがあります。

◎入居時期・その他 入居開始昭和52年12月1日  
・鍵をお渡しするまでに、次の手続きを完了していただきます  
①入居請書(誓約書)の作成  
②連帯保証人を定める  
③住宅敷金の納入 1種住宅敷金84,300円(予定)、2種住宅敷金52,200円(予定)  
浴槽と風呂釜は設置されていませんので、入居者に用意していただきます。

### きりんの集い

Aのお母さんたちがメンバーで、

子供たちは現在六年生になつてい

ます。

お茶飲み話しから発展してサー

タルを作り、本を読むようになりま

した。

初めは、民話や児童文学などか

ら子供と一緒に読んでいましたが

今は一年間のカリキュラムを組み

ました。

最近は文学まで伸ばして遠藤周作

の「最後の殉教者」など、みんな

で通んだ本を毎月一冊ずつペー

スで読んでいます。

毎月第二土曜日の一時三十分か

らが例会日で、図書館で話し合

を行っています。

他人の感想を聞くことによつて

いろいろな角度から物事が見れる

ようになりますし、個人だと好

きな本にかたよりがちになります

が、グループで読むと広い知識が

身につきますので大変勉強になり

ます。

これからもあまり背伸びをしな

いで、年をとつても仲よく読んで

いきたいと思います。

入居資格の収入基準表 (1年間の粗収入 単位円)

扶養家族数 種別	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人
	第1種	1,603,999	1,945,999	2,289,999	2,631,999	2,975,999	3,217,500
第2種	1,064,000	1,311,999	1,705,999	2,049,999	2,391,999	2,735,999	3,067,500

表のみかた：主人1人が働き、収入を得ている家庭で、扶養家族3人の場合  
1種住宅に該当する収入金額は 2,049,999円以上 2,631,999円以下

2種住宅に該当する収入金額は 2,049,999円以下

### 市長動静

9月26日～10月9日

する感謝状を受ける。西脇振成人  
病子防組合事務局の来訪を受け  
決算審査意見書審査執行。十月一  
日付人事異動発令を行なう。▽10  
月1日□登別市消防演習及び、自  
治振興会第6回運動会に出席。午  
後「赤い羽根共同募金」に協力、  
ダイヤデパート前で募金を呼びか  
ける。▽2日□登別青年会議所創  
立五周年記念式典及び松浦秋笛民  
謡ひとすじ四十年記念リサイタル  
に出席。▽3日□懸案事項につい  
て職員と打ち合せを行なう。▽4  
日□定例記者会見及び課長会議に  
出席。▽5日□登別ライオンズク  
ラブから図書購入費の寄贈を受け  
る。▽6日□幹部職員と内部打ち  
合せを行なう。▽7日□公共施設  
建設予定現地調査を行ない、担当  
職員と打ち合せを行なう。▽8日  
先に市民会館建設基金として二  
百万円寄贈の中牧シスさんに対し  
紹介褒章を伝達。▽9日□100  
0人がラジオ体操祭優良団体とし  
て表彰を受ける北海道コンクリー  
ト工業株の受彰式に出席。激励す  
る。

- △26日□自民党登別支部から支部主催有珠山噴火災害義援チャリティバーティ益金を市と日赤への寄贈を受ける。恵寿園敬老会に出席。
- △27日□幹部職員との内部激励。△28日□幹部職員との激励に出席する登別OBチーム激励
- △29日□職員との事務打ち合せ及び諸問題の検討を行なう。△30日□札幌鉄道管理局から有珠噴煙降灰にともなう幌別駅周辺清掃に対する登別OBチーム激励

- △30日□街頭で赤い羽根共同募金協力を呼びかける田村市長



十

月

一

日

街

頭

で

赤

い

羽

根

共

同

募

金

協

力

を

呼

び

か

け

る

田

村

市

長

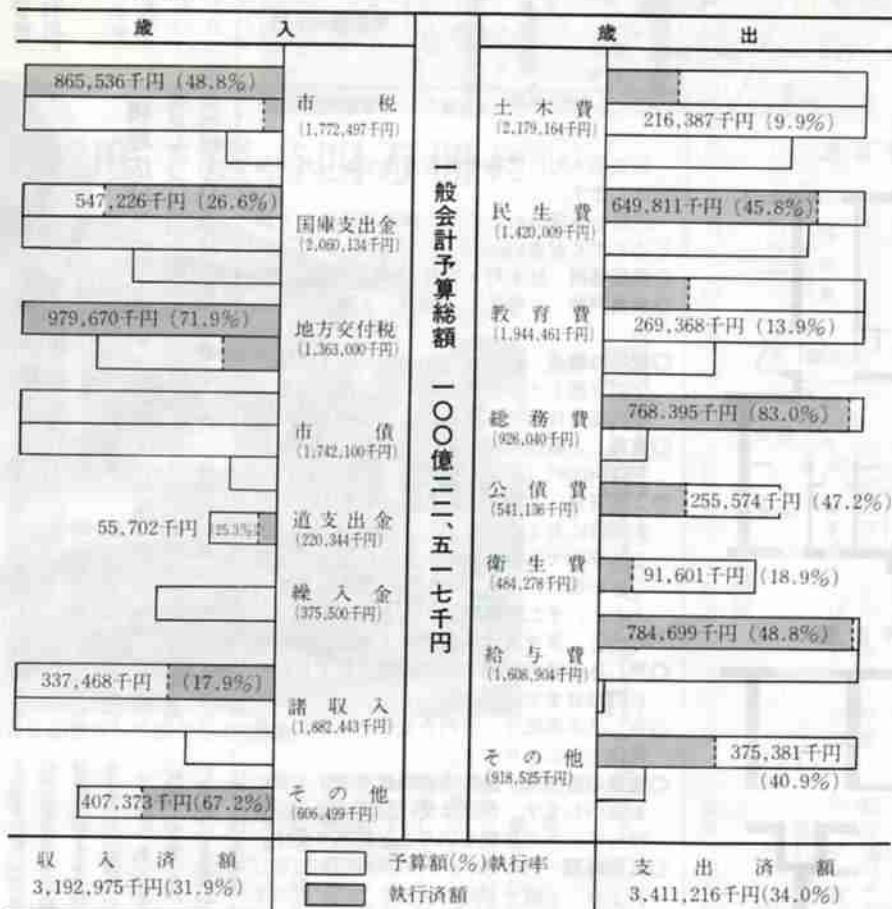
# 市の財政事情

(2)

市では毎年2回財政事情をお知らせしていますが、今回は2回目として52年度予算執行状況及51年度決算見込額をお知らせします。

## 昭和52年度予算執行状況(昭和52年9月30日現在)

### ○一般会計



### ○特別会計

国民健康保険特別会計



観光事業特別会計



学校給食事業特別会計

上町別東部地区  
土地区画整理事業特別会計

### 特 别 会 計 総 計

■ 予 算 額 ■ 執 行 済 額 (%) 執行率

区 分	金 額(千円)	執行率(%)
歳 入 歳 出 予 算 額	1,480,198	
取 入 濟 額	349,647	23.6
支 出 濟 額	563,201	38.0

● 強い酒は薄め、時間をかけて飲むこと。一気に飲むと脳への作用が大きい。  
● 酒の肴を充分に食べながら飲むこと。胃の中がからっぽだと、アルコールの吸収が早くなる。またお酒はたん白質、ビタミン類がない時、肝臓などに負担をかけ栄養障害おちりやすい。  
● お酒を睡眠剤のかわりにしないこと。寝酒はくせになりやすく、睡眠時はアルコールが体内に長時間残り、影響が大きい。  
このように、お酒の飲み方しだいで薬になり、毒になることがあります。自分で心でほし

は、上手にお酒を飲むには、秋も深まり、なにかとお酒を飲む機会が多くなりましたね。今回はアルコールの影響、お酒の飲み方についてお話しします。アルコールは食欲を増進させ消化を助け、精神的疲労をとり除く品としての特徴をもちますが、反面で麻酔薬として精神的活動を支配している大脑の働きの妨げとなります。では、上手にお酒を飲むには、は、体調にあわせて一日の酒量はほどほどに。(日本酒で二合以下)週に二日は完全にお酒を飲まない日をつくり、体をアルコールづけにしないこと。

### 健 康 メ モ

上 手 に

お 酒 を 飲 む に は

## 昭和51年度各会計決算見込額

## 一般会計

(歳入)	(歳出)		(単位 千円)				
科 目	予 算 額	収 入 清 額	対 予 算 比	科 目	予 算 額	支 出 清 額	対 予 算 比
市 税	1,316,525	1,354,939	102.5%	公 費	72,115	71,746	99.5%
地 方 課 税	51,500	64,522	125.3%	社 会 費	999,921	994,393	99.4%
軽自動車税交付金	2,800	3,006	107.4%	民 生 費	1,353,959	1,337,393	98.8%
自動車取扱税交付金	37,900	40,372	106.5%	衛 生 費	347,551	345,660	99.5%
賃有借供業等 在住者に対する交付金	345	340	99.1%	教 育 費	181,375	179,708	99.1%
地 方 文 付 税	1,220,609	1,322,246	108.3%	林 木 产 品 費	58,142	57,887	99.6%
交 通 安 全 对 策 金	6,083	6,083	100.0%	工 事 費	165,025	163,158	98.9%
分 担 金 及 び 貸 付 金	44,443	46,991	105.7%	土 地 費	1,922,380	1,762,915	91.7%
使 用 料 及 び 手 数 料	141,938	141,633	99.8%	消 費 費	50,671	48,083	94.9%
國庫 支 出 金	1,938,804	1,869,737	96.4%	教 育 費	1,566,328	1,541,308	98.4%
道 支 出 金	169,726	170,865	103.7%	公 隆 費	447,225	446,759	99.9%
財 産 収 入	399,807	411,478	103.0%	施 工 費	15,000	15,000	100.0%
資 用 金	14,226	15,057	105.8%	手 費	1,530,949	1,528,147	99.8%
繰 入 金	181,000	181,000	100.0%	機 車 費	2,061	-	-
繰 越 金	130,641	130,642	100.0%	其 他 費	139,270	139,268	100.0%
課 税 人	1,328,222	1,330,206	100.1%				
市 税	1,666,100	1,595,800	95.8%				
合 计	8,850,472	8,884,921	100.4%	合 计	8,850,472	8,629,385	97.5%

## 特別会計

会 計 区 別	予 算 額	成 人		歳 出	
		収 入 清 額	対 予 算 比	支 出 清 額	対 予 算 比
国民健康保険特別会計	631,868	634,500	100.4%	625,577	99.0%
教育事業特別会計	100,333	92,788	92.5%	92,713	92.4%
学校給食事業特別会計	284,456	283,921	99.8%	283,808	99.8%
上越別荘地区土地収用整理事業特別会計	235,204	43,518	18.9%	135,822	57.7%
合 计	1,252,161	1,054,727	84.2%	1,137,920	90.9%

## 市債現在高



## 借入先別内訳



## 市有財産の内訳

土 地	建 物	金 員
㎡	㎡	千円

3,946,570,311 43,713,964 311,327

ツチ音高く市内各地でマンモス事業が進められています。写真は柏木団地の市営住宅建設現場

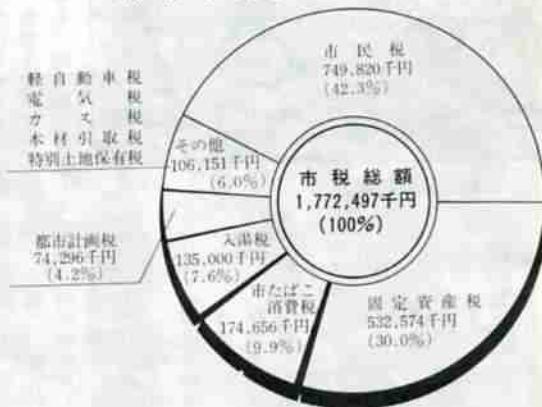


## 簡易保険はまちづくりの柱

市では、住みよいまちづくりのため、毎年施設の整備を行っていますが、この資金の一部に皆さんのが加入している簡易生命保険の積立金から融資を受けており、これまでの融資残高は17億412万円にも達しています。

このように、簡易保険の保険料はまちづくりの柱として大切な役割をはたしています。

## 市税の内訳



## 一般会計予算財源内訳



税金も口座振替で  
電気代やテレビの受  
信料の支払いなど、今  
や口座振替の時代です。  
税金にも「振替納税」  
の制度があります。銀  
行の窓口などでお聞き  
ください。

## 飲酒運転の絶滅を

- お酒を飲む機会が多くなります。
- 飲んだら車に乗らないように
- 運転者には絶対に飲ませないように



# 郷土史探訪

19

**名産「幌別大根」「葉タバコ」**、しかし幸いにも幌別で育てあげた人たち

明治二年、片倉邦憲が幌別支配を命じられてから、開拓移住は明治五年までに、約八十五戸を数えましたが、後難者六百余名は、札幌の白石や手稻に変更を命じられて移住は途絶え、また、居住していた者も室蘭その他に転居して、一時、幌別は淋しい限りであったということです。

しかし、明治十四年から二十年にかけて、四国の大坂や淡路から約百余戸、その他兵庫、静岡などからの移住者を迎えて、第二期の本格的な幌別開拓が始まります。これらの開拓移住者は、幌別から登別の開拓者を迎えて、第三期となりました。

しかし、明治十四年から二十年にかけて、四国の大坂や淡路から約百余戸、その他兵庫、静岡などからの移住者を迎えて、第二期の本格的な幌別開拓が始まります。これらの開拓移住者は、幌別から登別の開拓者を迎えて、第三期となりました。

山菜は、乾燥、塩づけ、あるいは穴を掘って埋めるなどして保存。魚類は、鮎、鮭、海草などを塩づけや乾燥して、越冬などのための副食として貯えることができた。

明治中期に耕作された農作物は、大豆の生産が最も多く、明治三十五年頃には、二千二百四十反歩が作付され、小豆や

とうもろこしなど穀類を中心とした。米作は明治十七年から青森と東京産の種もみを取りよりせ、陸稲で試作したが、失敗の連続でありました。

また、当時の開拓では洪水や日照りなどの自然災害のほかに、病害の影響もひどく、「いなご」の被害は特筆に値するものです。明治十三年に、十勝の中川、河

幌別（市営陸上競技場人口近く）で試作したが、失敗の連続でありました。

しかし、天をもしのぐ大木と密生する熊笺が相手では、郷里で用意したなた、斧、鋸、くわ、などの全てが原始の巨木の前には役に立たず、家族六人で一日に二坪か三坪の開墾である」と、「丈草の記」に書かれており、普通の努力や苦労では、成功し難いものであったようですね。

当時の家屋は、樹を組み合わせた掘立小屋で、厳しい寒さの冬を過ごすには、粗末で、また食料の確保は重大な問題でした。

今年八十六歳になられた、山木ミツノさん（常磐町在住）のお話によりますと、入植者の食べ物は普通は、あわ、ひえ、じやがいも、そばなどを雜食し、お祭りか



いなご駆除の状況

祝日の日でなければ米を食べることができない、などの大群は、西に飛んで苦しかった」と語っています。

この時の様子が、丈草の記（宮武藤の助著）に書かれています。

天を被うほどバッタが襲来する」と、今までまばゆい程に輝いていた太陽も日食の時のように薄暗く、その羽音は数十羽の大鶴が、飛来せる如くに騒ぐ、一昼夜のうちに畑作を食いつくしてしまう

さまさに、人々は大声をあげて叫び、紅白の旗などを振り、空砲を撃つものの、板きれ叩き、防衛につとめる。」

人海戦術で獲つたいなごを、埋め高く上盛した、バッタ塚は、幌別（市営陸上競技場人口近く）でも昭和初期まであったといわれています。

さて、幌別の特産物として、有名であったものは、「幌別大根」と「北海鮭」といわれて販売されました。なお、幌別の栽培は順調で、昭和七年には、葉タバコを札幌に送り、「北海鮭」という商標で、きざみタバコが作られ、旭川や道東方面で売

り出されています。

市教育委員会では、正月料理講習会を二回にわけて実施します。一人が重複して受講することはできません。

## 正月料理講習会

●日時 1回目=11月24・25日(10~12時)  
2回目=11月30日、12月1日(10~12時)

●場所 中央公民館 ●定員 30名(1・2回とも) ●講師 小野寺和子先生 ●教材費 千円(2日分) 当日徴収します ●申込み 先 市教育委員会社会教育課(5局2111内線352) ※定員になり次第締め切りますのでお早めに申し込みください。

## 室蘭新道の一部が開通になります

●室蘭新道のうち、日の出インター

から輪西インター

までの間

開通していますが、こんど昭和五

十二年十二月十二日から、輪西インターから仲町インターまで開通の予定です。

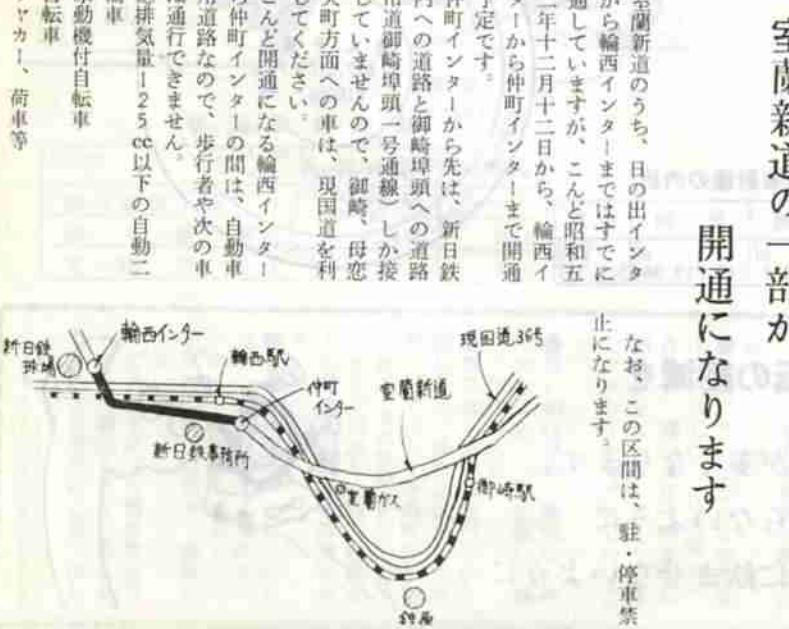
●仲町インターから先是、新日鉄構内への道路と御崎埠頭への道路(市道御崎埠頭一号通線)しか接続していませんので、御崎、母恋

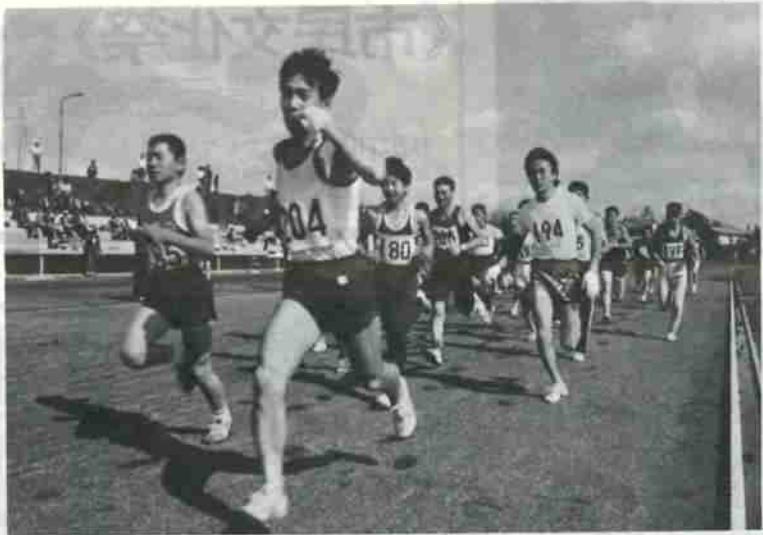
中央町方面への車は、現国道を利用してください。

●こんど開通になる輪西インターから仲町インターの間は、自動車専用道路なので、歩行者や次の車両は通行できません。

なお、この区間は、駐車禁

止になります。





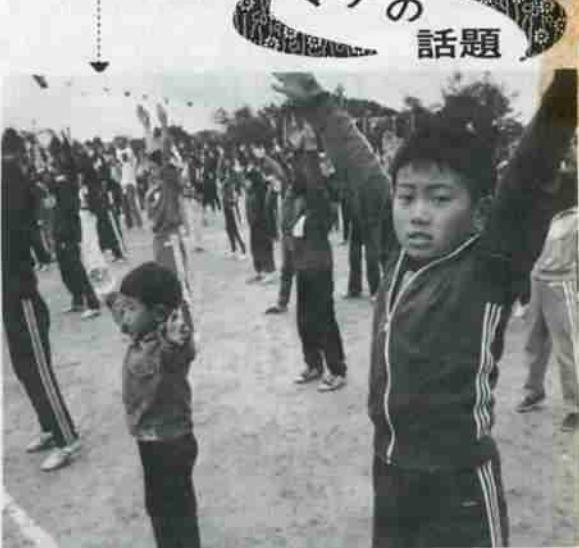
## 光った三十代の活躍

十月十日、市営陸上競技場では八、九歳のソノ大会が開かれ、約三百五十人が自慢の足を競いました。写真は、八、九歳をスターとした参加者。

## 元気いっぱいラジオ体操

10月9日、登別小学校グランドで1,000万人ラジオ体操祭が開かれました。

開会に先だって、北海道コンクリート工業組合が健康管理を目的に毎朝、欠かさず行ってきたラジオ体操で、道郵政局から北海道地方団体表彰を受けました。



## マチの話題

私は登別の一市民ですが、住宅が室蘭職員住宅のため、各職員住宅の前後の道路があり、もでこぼこで、雨が降るとお天気になつても三、五日余りは水たまりがかわらず、また曲り角も同様です。

道路整備をお願いします。

室蘭職員住宅前後の道路整備について回答します。

当地区的市道の整備は完了していますが、ご要望の所は室蘭市所有の敷地内と思われます。

当市では、市道および市有地以外の整備はしていませんのでご了承をお願いします。

なお、要望のか所が明確でありませんので、疑問の点がありましたら土木課にお問い合わせください。

## 市立幼稚園児募集

昭和五十三年度の登別市立幼稚園児(富士・若草)に入園を希望する園児を、次により募集します。

### 入園の資格

●昭和四十八年四月二日から昭和四十九年四月一日までに生まれた幼児(昭和五十三年四月一日現在四歳児)。

●登別市の次の区域に保護者と同居している幼児。

●富士幼稚園(中央町・常盤町、千歳町・新琴町・幌別町・幸町・富士町・柏木町・片倉町・新川町・緑町・桜木町・青葉町の全城)。

若山町一・二丁目・大和町一丁目。

●若草幼稚園(美園町・若草町・新生町・上鷹別町・富岸町・鷹別町・栄町の全城)。

●幼児の登園および降園時に、保護者もしくはそれ代わる方が、同伴できる家庭の幼児。

●登別市若草町二丁目電話(6)17222 ●応募手続り。所定の入園願書の配布を受け、提出すること。住民票謄本一通を添付すること。同伴通園誓約書を提出すること。※印鑑を持参し、ただちに記入提出してもよい。

### 入園願書の配布と受付

●配布受付期間(昭和五十二年十一月十日(木)から十一月十五日(火))まで五日間(日曜日を除く)で時間はいずれも九時三十分から十六時三十分まで(土曜日は十一時三十分まで)。

●配布受付場所(登別市富士町七丁目一の電話(5)951-1)。

●若草幼稚園(登別市若草町二丁目電話(6)17222)。

●応募手続り。所定の入園願書の配布を受け、提出すること。住民票謄本一通を添付すること。同伴通園誓約書を提出すること。※印鑑を持参し、ただちに記入提出してもよい。

### 私立幼稚園でも募集

登別市私立幼稚園協会では、昭和五十三年度の入園児を募集いたします。

●登別文化幼稚園(鷹別町2-17電話(6)754-5)、カトリック聖心幼稚園(中央町7-15電話(6)241-4)、白石幼稚園(登別東町4-19電話(5)1-162)、白菊幼稚園(中央町1-16電話(5)2

## 市民の声

○応募者が定員を超えたときは、公開抽選により、入園を決定します。○公開抽選は、次により行います。※富士幼稚園(昭和五十二年十一月二十一日(月)十三時から富士幼稚園で行う。※若草幼稚園(昭和五十二年十一月二十二日(火)十三時から若草幼稚園で行う。○双生児の抽選は、二人を一口として抽選する。

### 入園決定の取消

入園決定後においても、次に該当するときは、入園を取り消すことがある。※入園資格に反していることが認められたとき、※心身の異常により、いちじるしく園生活に支障があると認められたとき

○入園料一千円。○保育料二千円(月額)。○行事費、教材費、絵本代、その他の保育用品。

なお、昭和五十三年四月開園予定の登別温泉幼稚園の園児募集は昭和五十三年二月頃に予定しています。募集要項は、後日お知らせします。

○経費

○入園料一千円。○保育料二千円(月額)。○行事費、教材費、絵本代、その他の保育用品。

なお、詳しいことは次の幼稚園におたずねください。

●登別文化幼稚園(鷹別町2-17電話(6)754-5)、カトリック聖心幼稚園(中央町7-15電話(6)241-4)、白石幼稚園(登別東町4-19電話(5)1-162)、白菊幼稚園(中央町1-16電話(5)2



## 赤ちゃん検診

- 内容 診察、計測、栄養指導、生活指導 ●用意するもの 母子健康手帳、換えオムツ、バスタオル  
 〈日程〉 ●11月25日…鶴別公民館（受付時間12時～12時30分、鶴別支所管轄の昭和52年8月出生児） ●11月29日…登別公民館（受付時間12時15分～12時30分、登別・登別温泉支所管轄の昭和52年7月・8月出生児） ●11月30日…中央公民館（受付時間12時～12時30分、本庁管轄の昭和52年8月出生児） ※終了時間は3時頃になります。

## 予防接種

- 接種上の注意 母子健康手帳を持参・接種前日は入浴し、当日は清潔な肌着を着用・体温は必ず家で計つてく・子供の健康状態の良好な時に接種する・接種前後に激しい運動をさせない・できるだけ母親が付き添う  
 ●次に該当するときは、予防接種は受けられません 発熱している人、または著しい栄養障害者・心臓、じん臓肝臓の病気につかっている人・アレルギー体質または副反応をおこしたことのある人・接種前1年以内にけいれんの症状をおこしたことのある人、種痘、BCGはしかし、ボリオの予防接種を受けて1ヶ月を過ぎていない人・風しん、はしか、水ぼうそう、おたふくかぜが治って1ヶ月が過ぎていない人  
 ●対象児 三種混合=第1期…生後24カ月以上36カ月未満 第2期…生後36カ月以上48カ月未満 ツベルクリン反応=生後3カ月以上48カ月未満の未接種者 BCG=生後3カ月以上48カ月未満でツベルクリン反応が陰性だった者 インフルエンザ=16歳以上の希望者（1回400円）

場所	時間	予防接種名			
		三種混合	インフルエンザ	ツバク	BCG
ひまわり園	1:00～1:30	11月16日 12月7日	11月16日 12月7日	12月14日	12月16日
鶴別公民館	1:45～2:15	11月16日 12月7日	11月16日 12月7日	12月14日	12月16日
中央公民館	1:00～1:30	11月17, 24日 12月8, 15日	11月17, 24日 12月8, 15日		
登別温泉公民館	2:00～2:30	11月15日 12月6日	11月15日 12月6日	12月13日	12月15日
登別公民館	1:00～1:30	11月16日 12月7日	11月16日 12月7日	12月14日	12月16日
富浜児童館	1:00～1:30	11月15日 12月6日	11月15日 12月6日	12月13日	12月15日
商工会	1:00～1:30	12月1日	12月1日		

## 市民文化祭

### 青年団演劇発表

11月27日発表予定でしたが、11月20日(日)午後6時から中央公民館で開かれることになりました。

多数ご来場ください。  
 一写真は、練習に励む劇団「泥」のメンバー

## 股関節脱臼検査

- 対象児…生後3ヵ月以上1年未満の乳児 ●実施月日…11月17日  
 ●実施場所…中央公民館 ●実施時間…午前の部10時30分～11時、午後の部13時～14時 ●受付定員…午前25名、午後25名 ●受診料金…670円 ●用意するもの…母子健康手帳、換えオムツ ●申込み先…市保健衛生課（電話5局2111内線279）※申し込み受け付は定員になり次第締め切ります。

## 健康相談

- 実施日・場所 ●11月7日…鶴別公民館 ●11月17日…中央公民館 ●11月21日…登別公民館 ●受付時間…午前…10時～10時30分 午後…13時～13時30分 ●内容…午前…成人病相談、姫婦相談、家族計画相談、幼児相談（1歳以上）午後…赤ちゃん相談（6ヵ月児、9ヵ月児）、その他相談のある乳児（1歳未満）※午後の部の終了時間は3時頃になる予定です。

お気軽にご相談を

## 家庭児童母子相談

- 相談日 11月17日（定例=毎月第3木曜日） ●場所 中央公民館和室 ●受付 午後1時～3時30分 ●相談内容 子供のしつけ知能のおくれ、非行相談、視聴覚障害、心身障害、児童施設入所、母と子のやみ、その他相談 ※相談希望者は事前に市福祉事務所福祉課にご連絡ください。（電話5局2111内線340）

慣れすぎて省く注意が火事のもと  
 案内書、筆記用具を持参してください。  
 この講習会は、安全運転に必要な知識、交通法の改正点など、受講者は必ず運転免許証、講習

昭和五十二年度下半期の自動車運転免許証の、更新時講習会の日程がきました。

昭和五十三年 十二月 二十九日 昭和五十二年 十一月二十四日 十二月 五日  
 一月 二十六日 九日 二月 二十九日  
 三月 二十二日 三月 二十三日  
 優秀なドライバーとして必要な知識を理解していただくため、更新者全員が受けられるよう、道路交通法で義務づけられています。

## 免許証の更新時講習会日程

※各日ともに時間十八時から二十二時、場所中央公民館二階ホール。

二月二十三日 三月九日

一企業運転資金 二百万円以内  
 一企業設備資金 五百万円以内  
 一団体運転資金 五百万円以内

## 不用品ダイヤル市

5局2111内線218

ゆずってください（賣い）  
 ピアノ、子供用自転車、木

ウスとギネ。  
 おわけします（売り）

流し台、三点セット（アルミ）  
 ダブルベッド、大人用サイク

リング自転車、コンビラック、  
 ベビーベース、タイヤ（56～13）、  
 冷蔵庫、三菱カラーテレビ（二

十インチ）、あま機、加湿機、  
 パソコン、石油ストーブ、  
 あみ機、フロッタと浴そう、望

遠鏡。

◎貸付期間 一年以内 年七・〇割以内  
 設備資金 一年以上 年七・七割以内  
 保証協会扱分 年八・〇割以内

※その他、お知りになりたい方は市観光商工課商振興係（電話5局2111内線2773）へお問い合わせください。

## 中小企業特別融資

◎貸付額 二ヵ年以内  
 運輸資金 三年以内  
 小企業者（市内に住居があり、同一事業を一年以上営んでいる方）  
 のための融資を行っています。  
 お気軽に相談ご活用ください。

市では、市内に事業所を持つ中

小企業者（市内に住居があり、同

事業を一年以上営んでいる方）  
 のための融資を行っています。

お気軽に相談ご活用ください。

※各日ともに時間十八時から二十二時、場所中央公民館二階ホール。

二月二十三日 三月九日

一企業運転資金 二百万円以内  
 一企業設備資金 五百万円以内  
 一団体運転資金 五百万円以内

ゆずってください（賣い）  
 ピアノ、子供用自転車、木

ウスとギネ。  
 おわけします（売り）

流し台、三点セット（アルミ）  
 ダブルベッド、大人用サイク

リング自転車、コンビラック、  
 ベビーベース、タイヤ（56～13）、  
 冷蔵庫、三菱カラーテレビ（二

十インチ）、あま機、加湿機、  
 パソコン、石油ストーブ、  
 あみ機、フロッタと浴そう、望

遠鏡。

社会福祉協議会（愛情銀行）へ

現金寄贈 山名建設様、華

田正善様、茨城県社会福祉協

会員会様、フランク・デザイン教

室小野陽子様、能登作太郎様

松浦秋笛民謡ひとじ実行委

員会様、小野要三郎様、登別

温泉消防出張所職員一同様、

新和デパート様、采町内会様

鶴園様、匿名三件。

◎物品寄贈 山翠荘様、新

人マーガレット班様、水口企

業様、工藤忠美様、平野種様

匿名一件。

◎古切手寄贈 萩野貞男様、

水口企業様、上田商会様、登

別市役所建築課様、中山博様

福澤様。